



日本スーパーマーケット協会

平成25年1月 マンスリー レポート

集計企業数 60 社

① 売上高・前年同月比

	全 店			既 存 店	
	売上高	構成比(前月)	前年同月比(前月)	売上高	前年同月比(前月)
総 額	50,152,782 万円	100.0%	101.8% (101.8%)	48,106,117 万円	98.8% (99.1%)
食 料 品	41,187,251 万円	82.1% (81.5%)	102.3% (102.1%)	39,446,125 万円	99.1% (99.2%)
農 産	6,214,464 万円	12.4% (11.3%)	104.2% (104.4%)	5,969,173 万円	101.0% (101.5%)
水 産	4,356,048 万円	8.7% (9.0%)	100.4% (99.9%)	4,177,119 万円	97.2% (97.1%)
畜 産	4,911,894 万円	9.8% (9.8%)	102.4% (102.5%)	4,692,540 万円	99.0% (99.7%)
惣 菜	4,472,021 万円	8.9% (8.7%)	102.8% (102.7%)	4,265,421 万円	99.2% (99.3%)
日配食品	8,926,774 万円	17.8% (17.3%)	102.1% (102.3%)	8,547,801 万円	99.0% (99.5%)
加工食品	12,306,050 万円	24.5% (25.4%)	101.9% (101.5%)	11,794,071 万円	98.8% (98.7%)
生活関連	3,548,298 万円	7.1% (7.5%)	100.0% (100.6%)	3,432,990 万円	97.7% (98.5%)
衣 料 品	1,983,110 万円	3.9% (4.0%)	95.9% (97.6%)	1,918,332 万円	93.7% (95.7%)
そ の 他	3,434,123 万円	6.9% (7.0%)	101.8% (101.8%)	3,308,670 万円	99.4% (100.7%)

② 数 値

全店総売上高	50,152,782 万円	店 舗 数	4,328 店舗
総売場面積	8,324,296.6 m ²	総従業員数	226,425 人

店舗平均月商	11,588.0 万円	平均客単価 (前年同月比)	1,868 円 (99.8%)
月間m ² 売上(前月)	6.0 万円 (6.9 万円)	平均店舗面積	1,923.4 m ²
月間坪売上(前月)	19.9 万円 (22.8 万円)	パート比率(前月)	77.8% (77.4%)

注) 総従業員数…パート・アルバイト数は、8時間換算しています

《 全体概況 》

- ・ 1月は例年より気温が低く、各部門鍋商材の動きが良かった
- ・ 成人の日に振った大雪のため、物流が最も影響を受け、遅納および欠品が続いた
- ・ 「即食・簡便」など無駄の少ない商品が依然支持されている。また、「健康」の切り口を謳った商品の動向も良かった

《 商品動向 》

○ 農産

- ・ 12月に引き続き、野菜相場高騰のためカット野菜の動きが良かった
- ・ 気温の低下に伴い、きのこ、白菜、白ねぎなどが好調に推移した
- ・ 果物では、いちご・みかんが好調に推移した

○ 水産

- ・ 天然ぶりが豊漁で刺身、切身などの動きが良かった
- ・ 大衆魚やイカなどは不漁のため、売上確保出来なかった
- ・ ノロウィルスの影響で、カキが不振だった
- ・ うなぎは絶滅危惧種にリストアップされ、国内生産者の淘汰は今後の懸念材料

○ 畜産

- ・ 正月商戦では、牛肉うす切り、切り落としなどすき焼きメニューの商材の動きが良かったが、以降は、スソ物中心の動きが良かった
- ・ 気温の低下に伴い、鍋商材では鶏半調理品の団子、つみれの動きが良かった

○ 惣菜

- ・ 受験生応援ということで、とんかつ・かつ重の動きが良かった
- ・ 野菜高騰の影響で、サラダ類の売上が伸長した

○ 日配・加工食品

- ・ 冷凍食品の動きが良かった。中でも、パスタの動きが特に良かった
- ・ 気温低下に伴い、鍋つゆやすき焼き用割りしたが好調だった
- ・ 米・雑穀はテレビ放送の影響もあり大きく伸長した

○「正月商戦」について

- ・お酒の動きが全体的に良かった。特に、焼酎・ノンアルコールビール・スパークリングワインの動きが良かった
- ・年始は、和牛すき焼き用の動きが良かった
- ・焼豚・角煮・やきとりなどのおつまみ関連の動きが好調だった
- ・デザート類の動きが好調で、定番商品に加えて、年賀用のデザート類の動きも良かった

○「受験生応援、成人の日」について

- ・菓子類で、受験生応援限定パッケージ商品の動きが好調だった。また、即席麺の動きも良かった
- ・お祝いメニュー商品は、天候不順の影響もあり不振だった

○「インフルエンザ 対策」について

- ・インフルエンザの影響で、マスクやハンドソープなどの動きが良かった。また、機能性のヨーグルトの動きも好調に推移した
- ・スープ・コーヒー・ココア・紅茶・おかゆなどホットメニューの動きが好調だった

以上